

学校再編に関する諸課題

－意見聴取会で出た意見の紹介－

○建築方法

【実現性・工夫】

- ・南小松島小学校は生徒数が多く、学童も第5学童までであるので、南校の敷地内では難しいと思う。
- ・南小のあの人数で体育をすると運動場を2学級が使わないといけないし、参観日の駐車場の問題など、人数が多いことによって生じる様々なデメリットが更に大きくなってしまっているのではないかと。
- ・今は420名から430名の児童数で朝夕の交通量が非常に多い。それに対する駐車場の割合は非常に問題があり、幼稚園や学童保育と併用している状態。どのような施設が建つのかなというのがまず不安。

【防 災】

- ・再編した学校が防災拠点になるような施設ができれば、納得いただけるのではないかと。
- ・それ（通学の保障）を考えた上で、地域の皆さんにこういう学校にしますと、防災を踏まえても大地震が起こると言われていますので、防災を考えても安全に避難できる場所にするとか。

○道路事情

【南小松島小学校】

- ・敷地のほか、学校の外の交通は大丈夫かと心配になる。窮屈さも心配。
- ・近所には住んでいたことがあるけど、朝も渋滞がすごい。
- ・通勤途中に通学で歩いている子どもと対向する。歩道もないし、ここにまたいっぱいの子が寄ってきたら車も増えるし大変だし、危ないなと毎日感じている。
- ・もしここに建つとしたら駐車場は車はどうするのだろうか。
- ・南小松島に生徒が集中して大規模化すれば、今以上にスクールバスに頼らざるを得ない。校門前の県道の交通量を見たことはあるのか。
- ・車とか結構通り、あと狭い。高校がそばにあるから自転車も通る。小学校の子が通っていくのは危険があるのではないかと。
- ・送迎をしているが、道が狭いのに車の通りがすごく多い。中学生とかが道路を渡るのに待っているけど（車が）止まらないということがあり、危ないかなと思う。校舎が新しく建つようになるのであれば、車の出入りがやりやすいようになればいいかなと思う。

○スクールバス

【安全性】

- ・南小とかになってスクールバスが出るって言っている。どこまで迎えに来てくれるのか。
- ・スクールバス等が出ることになったら、今コロナ禍で大変なときに、まだ他の感染症もあるし、そういう感染症対策についてなど新たな課題が出てくると思う。